

業 務 の 名 称	河床変動解析における不確実性評価と現場への適用に関する技術検討
業 務 概 要	本研究では、河床変動解析に対する不確実性の影響について、初期・境界条件など事前に把握し設定可能な条件に起因するもの、計算モデルとそのパラメータや力学過程に内包される要素に起因するものの二つの観点から評価を行う。これら不確実性の影響によりある振幅を持った計算結果が河川管理上問題になる例として、護岸や堤防などの構造物危険度を計算水理量の不確実性を加味して評価する技術フレームについて知見を得ることを目標とする。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 福田 敬大 茨城県つくば市旭1番地
契 約 年 月 日	令和7年6月9日
契 約 業 者 名	国立大学法人 北海道大学
契 約 業 者 の 住 所	北海道札幌市北区北13条西8丁目
契 約 金 額（税 込 み）	¥1,606,000
予 定 価 格（税 込 み）	¥1,606,000—
随意契約によることとした理由	本委託研究については、国土交通省水管理・国土保全局により設置された学識経験者等からなる河川技術評価委員会において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、同委員会において審査基準に基づき審査された結果、令和6年1月、本研究課題及び委託先（北海道大学岩崎理樹を研究代表者とする研究グループ）が選定されたものであり、令和7年2月に同委員会では中間評価が行われ、研究の継続が妥当であると評価されたものである。なお、新規採択時の審査基準、選定結果及び令和7年2月の中間評価結果等については、国土交通省水管理・国土保全局ホームページ等で詳細に公表されている。 以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記委託先と随意契約するものである。
業 務 場 所	茨城県つくば市旭1番地
業 種 区 分	—
履 行 期 間（自）	令和7年6月10日
履 行 期 間（至）	令和8年3月27日
落 札 率	—
再 就 職 の 役 員 の 数	—
備 考	